

Publicity Report

新聞・雑誌・テレビ番組などで
紹介されたタツミプランニング
記事のご紹介



Tatsumi PLANNING

リフォーム産業新聞 2013年11月12日(火)号掲載 (発行:リフォーム産業新聞社)

(1) 2013.11.12

リフォーム産業新聞

〈平成元年9月8日第3種郵便物認可〉

第1096号

2013年(平成25年)

11月12日

No.1096

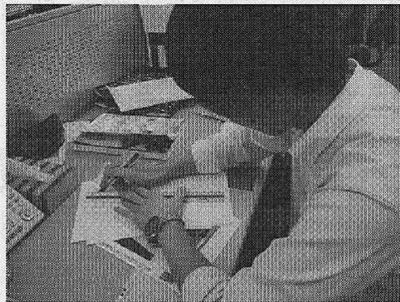
毎週火曜日発行(第5週は除く)

リフォーム産業新聞

The Japan Journal of Remodeling

発行所: ㈱リフォーム産業新聞社
本社: 104-0061
東京都中央区銀座8-11-1
TEL:03(6252)3450 FAX:03(6252)3461
発行人: 加賀光次郎
年間購読料 19,500円

リフォーム産業新聞社は
チャレンジ25キャンペーンに
参加しています



▲現場での体験から資料の準備まで

タツミプランニング

在学中の大学生2名を“採用”

就労体験型派遣の受け入れ開始

神奈川県の中堅ビルダー、タツミプランニング(神奈川県横浜市)が大

学生を対象とした、就労体験型学生派遣「ワークプレイズメント」の受け入れを開始した。

今年2名の在学中の学生を採用。学生が建築業界への理解を深め、就

業感や就労意識を高めてもらうことが狙いだ。「ワークプレイズメント」とは企業が在学中の学生を一定期間有償で受

け入れ、さまざまな分野で就労を体験する場を提供する取り組み。インターシップと異なり、学生が報酬を得られる点、通常のアルバイトでは経験できないような実践的かつ、具体的な業務にも携われることができる点

が特徴だ。これにより、職業選択における学生と企業のミスマッチを少なくする利点もある。

同社では、この「ワークプレイズメント」で、東海大学文学部に在籍する高橋彬さんと、東京理科大学に在籍する清水達

記さんの2名を採用した。高橋さんは注文住宅の営業部に所属し、物件の引き渡しなどにも同行している。一方、清水さんは工事に配属し、現場状況の確認などを実施。当初は10月までの採用期間だったが、2名の希望で採用期間を延長することになった。

同社では、将来的に新卒採用を行う上で、「若い世代の働く状況の確認もできました。思っていたよりも優秀で驚きました」(同社担当者)と話す。今後も、この取り組みは継続して行っていく方針だ。

同社は新築住宅を中心に事業展開し、前期の売上は8億3000万円となる。

2013年8月よりスタートした「ワークプレイズメント」の取り組みについて取り上げられました。この取り組みは、学生時代の実体験を通して建設業界の仕事や魅力を知ってもらうことで、建設業界の人材不足問題や人材育成に貢献していきたいものです。